

ポタニカルニユース



第60号 園 チーム佐川推進課
電話 22-7740

① 梅雨の季節になりましたが：

梅雨の時期になりましたが今年はどうでしょうか？今のところ（6月7日）少しづつ梅雨らしい天気が訪れつつあります。牧野公園では、ユリ類やキレンゲシヨウマなど、梅雨を彩るお花が咲くこの季節。皆さん雨上がりにどうぞ足を運んで下さいね！



▲キレンゲシヨウマ

② 7月に見頃のお花たち♪

A. シナノアキギリ（信濃秋桐）
シソ科アキギリ属。信濃周辺に分布。牧野博士の命名種。花…6～9月頃。



C. ムカデラン（蜈蚣蘭）
ラン科ムカデラン属。名前は草姿がムカデに似ていることに由来。花…7月上旬～中旬頃。



B. タキユリ（崖百合）
ユリ科ユリ属。高知県では中央部に多い。花見棟周辺の群生は圧巻！花…7～8月上旬頃。

③ まちまるごと植物園

中学校お手入れ&鉢上げ会

5月7日に尾川中学校2年生、5月10日に佐川中学校しあわせクラブ、5月14日に加茂中学校保健環境委員会の皆さんとお手入れ会と鉢上げ会を行いました。今年度は苗が順調に育ち、沢山のポット苗ができました。皆さん、次回の植栽会まで水やり頑張りましょう！



④ まちまるごと植物園

山野草植栽会開催のお知らせ

種まき会・鉢上げ会に続く、みんなで作る山野草プロジェクトの総仕上げ！現在育てている苗をいよいよ植栽していきます！育てている苗のうち、かまわない分を提供していただき、今回は佐川町立「桜座」に植えていきたいと思えます☆お家でうまく育たなかった方、今回からのご参加の方も、みなさん大歓迎です。詳細は各所で配布するチラシをご覧ください。

■日時 7月6日(土) 9時30分～11時30分

■場所 佐川町立桜座（牧野公園でありません。お間違いないように）

■参加費 無料

■定員 30名程度

■申込締切 7月2日(火) 園・申込先

■チーム佐川推進課 22-7740

■さかわ観光協会 20-9500

青山文庫だより

新しい図録をつくりました

数多くの偉人が佐川より出ていますが、彼らを紹介する本として、これまで青山文庫では、『日本植物学の父 牧野富太郎』、『近代土木の先駆者 広井勇』、『佐川の師 伊藤蘭林』の3冊を発行してきました。今回ご紹介するのは、新たに4冊目として発行した『ブラジル移民の父 水野龍』、『舞楽而留への旅』です。『ブラジル移民の父』として知られている水野ですが、その前半生はあまり知られていません。また、移民の実体などもあまり認識されておられません。今回は、水野龍研究の第一人者である中村茂生氏と、高知県出身のブラジル移民の研究をされている村中大樹氏のお二人に執筆のほとんどをお願いしましたので、順番に読んでいただければ、水野龍についてよく理解できる構成となっています。



第1部では「どうしてブラジル移民がはじまったのか」を、近代日本の歴史から説明し、移民に関する基礎知識を高知県からの移民を事例に解説しています。第2部では「水野龍の人生」を時系列にまとめ、ブラジル移民にかける水野の想いなど、水野の事蹟を当時の世相なども交えてつづきに紹介しています。第3部では、晩年の水野に寄り添った森田友和氏のライフヒストリー（丹念な聞き取り調査を元にその人の人生を掘り起こして、歴史として記録したもの）を通して、資料ではよくわかっていない「最晩年の水野」について紹介しています。

この図録では、「水野が何を考え、どのように行動したか」を水野の全人生において考察し、わかりやすく描く事ができたのではないかと自負しております。副題に用いた「舞楽而留」という文字ですが、通常は「伯刺西爾」と書くことが多いです。しかし、水野は「舞い、楽しんで留まらるべき楽土」として、わざわざこう書いたそうです。青山文庫でも販売しておりますし、近隣の図書館などにもありますので、是非みなさんに読んでいただきたいです。

（青山文庫 藤田有紀）
〇夏の企画展「志士たちの遺墨」
6月29日(土)～9月29日(日)

文芸

川柳

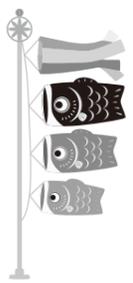
生前の 妻へ感謝の 独り言
焦らずに 明日へ期待の 試歩の杖
和田 憲一

短歌

深呼吸しつつ歩める道すがら
山菜見つけ夕餉に添える
福寿草（ペンネーム）
春の日に花に交りて雪が舞い
轉る鳥の声も凍てつく

俳句

高高と 令和の空え 鯉のぼり
味元 佐知子



川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※9月号への掲載を希望される方は8月1日(木)まで
投稿方法:氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。